

## 2019年3月期 決算短信〔IFRS〕(連結)

2019年5月14日

上場会社名 KYB株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7242 URL <https://www.kyb.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 大野 雅生  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員経理本部長 (氏名) 國原 修 TEL 03-3435-3541  
 定時株主総会開催予定日 2019年6月25日 配当支払開始予定日 ー  
 有価証券報告書提出予定日 2019年6月25日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2019年3月期の連結業績 (2018年4月1日～2019年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		セグメント利益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	412,214	4.7	22,010	△4.1	△28,496	—	△29,510	—	△24,571	—	△24,757	—	△28,641	—
2018年3月期	393,743	10.5	22,949	17.0	20,885	8.5	20,881	10.8	15,786	4.7	15,202	4.5	20,115	9.7

	基本的1株当たり 当期利益		希薄化後 1株当たり当期利益		親会社所有者帰属持分 当期利益率		資産合計 税引前利益率		売上高 営業利益率	
	円	銭	円	銭	%	%	%	%	円	銭
2019年3月期	△	969.18	—	—	△	15.0	△	6.9	△	6.9
2018年3月期	595.09	—	—	—	8.8	—	5.3	—	5.3	—

(参考) 持分法による投資損益 2019年3月期 320百万円 2018年3月期 173百万円

※当社は2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しています。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、基本的1株当たり当期利益を算定しています。

※当連結会計年度より、連結損益計算書の「その他の収益」に計上していた「ロイヤルティ収益」及び「金型補償に関する収益」を、「売上高」に含めて計上することに変更しております。2018年3月期についても当該表示方法の変更を反映した組替後の数値を記載しております。

※セグメント利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

#### (2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に 帰属する持分		親会社所有者 帰属持分比率		1株当たり親会社 所有者帰属持分	
	百万円	円	百万円	円	百万円	%	%	円	銭	
2019年3月期	441,074	—	155,643	—	149,338	33.9	—	5,846.39	—	
2018年3月期	412,493	—	186,651	—	180,225	43.7	—	7,055.40	—	

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円	円	百万円	円	百万円	円	百万円	円
2019年3月期	17,047	—	△13,616	—	10,418	—	56,092	—
2018年3月期	29,252	—	△16,386	—	△4,482	—	42,702	—

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分配当率 (連結)	
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			%	%
	円	銭	円	銭	円				
2018年3月期	—	7.00	—	80.00	—	3,832	25.2	2.2	
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—	
2020年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—	

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

※当社は、配当につきましては、株主の皆様への適切な利益還元を経営上の最重要課題の一つと認識しており、2017年度より、連結配当性向30%を目指しつつ、従来の連結ベースの株主資本配当率(DOE)2%(年率)以上の配当を基本としております。しかしながら、2019年3月期通期業績は、免震・制振用オイルダンパーの不適切行為の影響により、多額の当期純損失を計上することとなりました。よって、誠に遺憾ではございますが、期末配当を見送ることいたしました。

※当社は、2017年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施したため、2018年3月期の1株当たり中間配当金については、当該株式併合の影響を考慮する前の金額を記載し、年間配当金合計は「ー」として記載しております。株式併合を考慮した場合の2018年3月期の1株当たり中間配当金は70円となり、1株当たり年間配当金は150円となります。

※2020年3月期における配当予想額は未定であります。

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		セグメント利益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2 四半期 (累計)	205,000	1.1	9,600	1.4	8,900	—	8,200	—	6,900	—	6,700	—	262.29
通 期	410,000	△0.5	20,600	△6.4	19,400	—	18,500	—	14,600	—	14,000	—	548.08

※セグメント利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有

新規 1社（社名）KYB Manufacturing do Brasil Fabricante de Autopecas S.A.、除外 1社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

※詳細は、添付資料P. 14「3. 連結財務諸表及び主な注記（6）連結財務諸表に関する注記事項2. 会計方針の変更」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2019年3月期	25,748,431株	2018年3月期	25,748,431株
----------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2019年3月期	204,834株	2018年3月期	204,135株
----------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数

2019年3月期	25,543,946株	2018年3月期	25,545,147株
----------	-------------	----------	-------------

※当社は2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しています。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しています。

(参考) 個別業績の概要

1. 2019年3月期の個別業績（2018年4月1日～2019年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	214,250	5.5	4,053	21.0	9,756	△12.8	△24,235	—
2018年3月期	203,034	7.0	3,349	144.5	11,186	69.3	8,113	88.0

  

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期	△948.78	—
2018年3月期	317.60	—

※当事業年度より、損益計算書の「営業外収益」に含めて計上していた「ロイヤルティ収益」及び「金型補償に関する収益」を、「売上高」に含めて計上することに変更したため、増減率についても当該表示方法の変更を反映した組替後の数値を用いて算出しております。

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2019年3月期	281,624	86,792	86,792	86,792	30.8	3,397.80	3,397.80	
2018年3月期	265,008	115,381	115,381	115,381	43.5	4,516.93	4,516.93	

(参考) 自己資本 2019年3月期 86,792百万円 2018年3月期 115,381百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 5「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。